

牛久市男女共同参画宣言都市記念式典

うしく男・女フォーラム 2015

小さな「つながり」を大きな「ひろがり」へ
～まちづくりはひとづくり 男女共同参画の視点から～

平成27年1月24日 土

【時間】午後1時～3時45分(開場:午前11時30分)

【場所】市中央生涯学習センター文化ホール

入場無料
(予約不要)

※託児あり(要予約)。

※手話通訳あり

(要予約・平成27年1月
13日(火)締め切り)。

プログラム

①牛久市男女共同参画宣言都市記念式典 ……午後1時～

◆開会セレモニー

◆宣言文の披露、合唱(牛久第一中学校混声合唱団)

②うしく男・女フォーラム2015 ……午後2時～

◆演題 「人々がむすびつくまちづくり～交差点型社会への橋をかけよう～」

◆講師：宮本太郎氏(中央大学法学部教授)

◆市民へのメッセージ アドバイザー：長谷川幸介氏(茨城大学准教授)

講演

「人々がむすびつくまちづくり
～交差点型社会への橋をかけよう～」

講師 みやもと たろう 宮本 太郎 氏 (中央大学法学部教授)



宮本太郎氏プロフィール：政治学、福祉政治論専攻。政治学博士。中央大学大学院法学研究科博士課程修了。立命館大学法学部助教授、ストックホルム大学客員研究員、北海道大学法学部教授などを経て、2013年より現職。内閣府参与、男女共同参画会議議員など歴任。現在、中央教育審議会委員、日本学術会議連携会員、社会保障審議会委員などをつとめる。

展示・販売

市内男女共同参画関連団体・事業所

■主催 牛久市、うしく男・女フォーラム2015実行委員会

■協力 うしく明日をひらく女性の会、牛久市交通安全母の会、牛久市地域女性団体連絡会、ばらの会、みっしえるくらぶ、東洋大学附属牛久高等学校、茨城県立牛久高等学校、茨城県立牛久栄進高等学校

■後援 内閣府男女共同参画局、茨城県、茨城県教育委員会、牛久市教育委員会

問 市民活動課男女共同参画推進室 ☎内線1631 FAX873-2401 Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

牛久市男女共同参画都市宣言の目的

牛久市では、平成15年3月に男女共同参画推進条例、男女共同参画推進基本計画を策定し、条例、計画に沿ったさまざまな取り組みを実施してまいりました。策定から10年が経過し、取り巻く社会の情勢は大きく様変わりしました。そのような中、少子・超高齢社会による労働力不足が懸念されており、働きたい人が性別に関わりなくその能力を発揮でき、仕事と育児・介護などの家庭生活を両立できるようにするための男女共同参画の推進は、将来にわたり活力ある経済・社会を維持するためにも、男女が安心して子どもを産み育て、家族としての責任を分かち合える社会を形成する上でも、必要不可欠となっています。

そこで、これまでの成果を踏まえつつ、より一層の推進を図るため、また、牛久市らしい「スローシティ(ゆとりを持って安心して生活できる支え合いの地域づくり)」と、男性も女性もともに多様な生き方ができる地域社会を目指すため、市を挙げて男女共同参画社会づくりに取り組む姿を市民や事業者に示し、男女共同参画社会の実現に向けての機運を高め、今後の取り組みにつなげていくことを目的として男女共同参画都市宣言を行います。

牛久市男女共同参画都市宣言文

牛久市男女共同参画都市宣言

牛久市は、水と緑あふれる豊かな自然に恵まれ、
かっぱ伝説の残る牛久沼が、
四季折々の景色を見せてくれる、美しいまちです。
このまちで育まれた歴史と文化は、みんなの力で
今も輝き続けています。

今、少子・超高齢社会を迎え、経済の成熟、人口減少の中で、
わたくしたち牛久市民は、このまちに誇りを持ち、
世代をこえて、男女がともに自立し、学び合い、支え合い、
幸せを実感できる牛久市を築くため、
ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

- 1 わたくしたち牛久市民は、男女がお互いの人権を尊重しあい、
笑顔があふれ、自分らしく、輝いて生きることのできるまち
をめざします。
- 1 わたくしたち牛久市民は、男女がその個性と能力を発揮し、
郷土に愛着を持ちながら、お互いに助け合い、自然や食との
つながりを持って、自分らしく、心地よく、ゆとりを持って
生きる「スローシティ」のまちをめざします。